

第46回香川県中学生新人バドミントン選手権大会 監督会資料

- ・空調を入れる予定。(気温によっては切る)
 - ・練習は、開会式前に5分間行う。試合前の練習はなし。ロビーや通路でラケットやシャトルを使ってのアップはしない。
 - ・服装はユニフォームか体操服とする。ユニフォームの場合は、ゼッケンを安全ピンで4隅どめすること。体操服の場合は、ゼッケンはつけなくてもよい。
 - ・**ベスト16が決まるまでは、15点（最大21点）3ゲームマッチの得点制限を行う。**ゲーム間には120秒以内のインターバルがとれる。8点のインターバルはとらない。それ以降は21点（最大30点）3ゲームマッチで行う。11点で60秒以内、ゲーム間で120秒以内のインターバルがとれる。
 - ・主審はそのコートの敗者審判とする（1巡目はシード選手）。線審は各チームで1名出すこと。
線審がない場合は同じ地区のチームに頼む。**本部に補助員はいません。**
HPに載せている**スコアシート記入例をもとに書き方を周知する。**
 - ・シングルス（4日）、ダブルス（11日）の監督・コーチの確認（申込書に監督・コーチそれぞれ2名以上記入の場合、その日の担当が誰なのかを申し出る）。
 - ・ゴミは必ず持ち帰ること。貴重品の管理を徹底する。
 - ・試合進行について
シングルス 男子（選手番号15~112）：第2競技場（6面）
男子（選手番号1~14）、女子：第1競技場（10面）
男子はベスト8をめやすに第1競技場へ（試合進行によって変更する可能性あり）
ダブルス 男子（選手番号12~95）：第2競技場（6面）
男子（選手番号1~11）、女子：第1競技場（10面）
男子はベスト8をめやすに第1競技場へ（試合進行によって変更する可能性あり）
 - ・**準決勝で敗退した場合、3位の順位決定戦を行う**が、表彰はベスト4の選手全員に行う。
 - ・引率の方は、坂出文化会館駐車場に車を止める。保護者・一般の方も含め、周辺の商業施設には駐車しない。
 - ・観覧席の使用については割り当てを確認の上、各郡市ごとに1人1席で座る。1列目は応援生徒が移動するため空けておく。選手以外の部員を連れてきてもよいが、座席数に限りがあるため、座席に座れない可能性がある。**選手以外を座らせるために他の郡市の座席ににくいこんだり、譲ってもらうことがないようにする。**サブアリーナはかなり込み合うので、入口付近でたまらないようする。
 - ・今大会で、シングルスのベスト8に入った選手とダブルスのベスト4の選手で参加希望のあるものは強化対象選手となる。
今大会で、上位に入賞した選手は、3月に予定される全日本中学生バドミントン選手権大会に向けての選考対象選手となる。
- 棄権・選手変更の確認（変更はオープン試合とする）
- ・棄権の場合は、参加料はとらない。オープン試合に参加した場合は1,000円の参加料をとる。